

昨今、スマートフォン・携帯電話、ゲーム機、音楽プレーヤーなどインターネットに接続可能な機器が子ども 達のまわりにあふれています。インターネットを利用することで、手軽に情報が手に入れられるなど便利な反面、 青少年がネットトラブルや犯罪に巻き込まれる危険性が増すことになります。

たつの市教育委員会では、携帯電話・スマートフォンの利用について、「ケータイ教室」を市内全小中学校で開催したり、市内全中学校生徒会で実施する「たつの市中学生サミット」のテーマに「スマホの利用」を取り上げたりして、児童生徒の自発的な課題解決に取り組んでいます。

また、義務教育 9 年間の学びと育ちをつなぐ教育として、連携型小中一貫教育を推進しています。「人間関係づくりプログラム」をはじめ、中学校区ごとに特色ある取組を行い、児童生徒一人ひとりの特性や成長の姿を連続的に捉えた教育の充実にも力を入れているところです。

このたび、市内中学校生徒会が実施した「たつの市中学生サミット」において、「ノーゲーム・ノースマホデー」の設定が提案され、中学校区を中心に組織された連携型小中一貫教育推進委員会と連携し、毎月 25 日を「ニコニコーノーゲーム・ノースマホデー」として設定することとなりました。

各家庭、地域の皆様にこの取組を推進していただき、健全で心ゆたかな子ども達を育てていきたいと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

平成28年1月 たつの市全中学校区連携型小中一貫教育推進委員会

## ペ メッセージ ~ たつの市全中学校生徒会 中学生サミット一同

私たちの生活の中でゲームやスマホを使う時間がどんどん増え、家族との会話やコミュニケーションが減っているように思います。月に一度ぐらいは、ゲームやスマホを使わない勇気を持つことで、家族の笑顔をイメージしながら、25日はニコニコの日と考えました。今回の取り組みで、少しでも家族の会話を増やし、絆を深めるとともに、ゲームやスマホのやりすぎに自分でブレーキをかけるきっかけになってほしいと思います。



原画 上田 日花里(龍野西中学校2年)